

# 仲よしがけんかした話

小川未明

青空文庫



風のかぜない暖あたたかな日ひでした。お宮みやの前まえに伸しんちやんと、清せいちやんと、そのほおんなか女なの子こたちがいつしよになつて遊あそんでいました。ときどき風かぜが境けい内だいのすはぎの林やしに当あたると、ゴウーといつて、海かい岸がんに寄よせる波なみの音おとを思おもい出ださせたのであります。

「清せいちやん、撃げ剣けんごつこをしようか。」と、伸しんちやんが、いいました。二ふた人たりは、いつも学が校っこうへいつしよにいかき、帰かえつてくると、いつしよに遊あそぶ仲なかよしでありました。そして、まれに一人ひとりに用よう事じがあつて、だまつて先さきへいくことがあつても、おあいていひかれた一ひとり人は、そんなことおこで怒おこつて、明あくる日ひはもう誘さそいにいひかないといひうようなことは、ありませんでした。

「あ、しようよ。」と、清せいちゃんが、こたえたので、伸しんちゃんは急いそいで、家うちへ帰かえって、たくさん新聞紙しんぶんしを持もつてきました。そして、それを二分ぶんして、二人ふたりは、たがいにそれを堅かたく巻まいて、新聞紙しんぶんの棒ぼうをつく造つくりました。

「どっちが、勝かつかなあ。」と、年としちゃんや、かね子こさんが、おもしろがつて見みていました。

「いいかい、三本勝負ぼんしょうぶだよ。」と、清せいちゃんが、いいました。

「年としちゃん、君審判きみしんぱんになつておくれよ。」と、伸しんちゃんが、いいました。

このとき、とき子こさんも、つね子こさんも、徳とくちゃんも、あちらから駈かけてきました。

「お面！」と、清ちゃんは、打ち込みました。

「だめ、いまのは、かすつたのだ。」と、伸ちゃんは、頭を振り  
ました。

「お胴！」と、今度は、伸ちゃんが打ち込みました。

「入った！」と、年ちゃんが、片手をあげて、叫びました。

「きつと、伸ちゃんの勝ちよ。」と、つね子さんが、伸ちゃんの  
ひいきをしました。

「お胴！」と、清ちゃんが切り込みました。伸ちゃんは、それを  
受け止めようとして、持っている紙の棒を落としました。

「タイム！」と、伸ちゃんは、要求しました。そして、紙の  
棒を拾おうとすると、清ちゃんは、

「お面！」と、いって、伸ちゃんの頭をポン、ポンと二つたたきました。

つね子さんも、時子さんも、みんながげらげらと笑いしました。

「おい、卑怯だよ！」と、伸ちゃんが、顔を真っ赤になると、

清ちゃんは、急に逃げ出しました。伸ちゃんは、みんなの前で、

頭をたたかれたのを恥ずかしく思ったのでしよう。ほんとうに、

このときばかりは怒って、清ちゃんの後を追いかけました。清ち

ゃんは、逃げ場を失って、酒屋さんの店へ飛び込みました。

「小僧さん、伸ちゃんが追いかけてきたのだ。助けておくれよ。」

と、清ちゃんは、いいました。

「けんかをしたのか。早く、ここから裏の方へお逃げよ。」と、

小僧こぞうさんは、黙だまつて、木戸口きどぐちを開あけてくれました。すぐ後あとへ伸しんちやんが、息いきを切きらして走はしつてきました。

「どこへいった？」と、小僧こぞうさんにききました。

「清せいちやんか、あつちへ逃にげていったようだ。」と、ちがった方ほ角うがくを指ゆびさしました。

「うそだい、あいつ卑怯ひきようなんだよ。」と、伸しんちやんは、怒おこつていました。

「かんにんしておやりよ。」と、小僧こぞうさんは、笑わらつていました。

「あやまればいいのに、逃にげるからさ。僕ぼく、ひどいめにあわせてやるのだ。」と、伸しんちやんは、いいながら、お宮みやの裏うらの方ほうへまわつていきました。そして、どうしても清せいちやんがその道みちを通とおらね

ばお家へ帰れないところで、木の蔭に隠れて待っていました。

「かんにんして、おやりよ。」と、年ちやんが、伸ちやんのところへやってきました。伸ちやんは、頭を振りました。年ちやんは、あちらへ行ってしまいました。つぎに、かね子さんが、伸ちやんのところへきました。

「お友だちをいじめるのはおよしなさい。」と、伸ちやんにいいました。伸ちやんは、かね子さんをにらみました。かね子さんも、あちらへ行ってしまいました。そのうちに日が暮れてきました。伸ちやんは、木の下に一人いるのが、すこしさびしくなりました。「清ちやんが泣いているから、かんにんしておやりよ。」と、このとき、あちらから、とき子さんの、甲高い叫び声がありました。



伸しんちゃんは、  
はじめて勝かち誇ほこったように、  
お家うちの方ほうへかけ出だして  
いきました。



# 青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 11」講談社

1977（昭和52）年9月10日第1刷発行

1983（昭和58）年1月19日第5刷発行

底本の親本：「小学文学童話」竹村書房

1937（昭和12）年5月

※表題は底本では、「仲《なか》よしがけんかした話《はなし》」  
となっています。

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：酒井裕二

2016年12月9日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

# 仲よしがけんかした話

小川未明

2020年 7月13日 初版

## 奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail [info@aozora.gr.jp](mailto:info@aozora.gr.jp)

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>  
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。  
<http://tokimi.sylphid.jp/>